

第 65 回全国公大会 代議員会議 議事次第

- ・ 日 時 2025 年 8 月 18 日（月） 9:15～9:40
- ・ 場 所 エフピコアリーナふくやま 多目的室
- ・ 出席者 国公立大学卓球連盟：長内理事長、中山・立花学生理事、広島大学：松本大会委員長
各大学代表者：70 名程度
- ・ 資 料 大会専用 HP（以下 URL）に格納
<https://hirodaigakutakkyuubu.wixsite.com/toppage/全国公>
- ・ 議 事 以下のとおり
 - （1）役員の自己紹介（司会：中山）
 - ・ 長内理事長、中山・立花学生理事、松本大会委員長がそれぞれ自己紹介を実施。
 - （2）連盟の規約に基づく活動状況の説明（長内）
 - ・ 連盟の規約に基づき、連盟の 4 つの活動事業（全国国公立大学卓球大会、国公立 OB・OG 卓球大会、卓球研修会、海外遠征）について説明。
 - （3）前回大会の会計報告（長内）
 - ・ 第 64 回大会の会計報告について審議。
 - （4）海外遠征および卓球研修会の実施報告（長内）
 - ・ 第 31 回海外遠征報告および第 46 回卓球研修会報告について説明。
 - （5）競技上および試合進行上の注意事項の説明（松本）
 - ・ 競技上の注意およびタイムテーブルに基づき、主要な注意事項などについて説明。
 - ・ 審判はスマホを利用して「試合開始前の練習は 1 分以内または 3 本ミスまで」とすることと、「ゲーム間の休憩時間は 1 分以内とする」ことを厳格に運用すること。
 - ・ 団体戦予選リーグの第 1 試合のオーダー用紙を時間厳守で本部に提出すること。
 - ・ 団体戦予選リーグにおいては、各大学が責任をもって空きコートが発生させないようにして、円滑に試合を進行させること。
 - ・ 個人戦は原則として SHUKAN システムの LINE コールに基づき進行していくので、その進行に協力すること。
 - （6）次回大会の主管校の決定（長内）
 - ・ 第 66 回大会の主管校として決定した東北大学を紹介。
 - （7）次回大会の幹事校の決定と幹事の選出（中山）
 - ・ 第 66 回大会の幹事校（北海道・東北地区：東北大学、北信越地区：信州大学、関東地区：千葉大学、東京地区：東京大学、東海地区：名古屋大学、関西地区：京都大学、中国・四国地区：広島大学、九州地区：九州大学）の全 8 大学を紹介。
 - （8）その他
 - ・ 福山観光コンベンション協会の助成金制度を活用するために、各大学は参加者の宿泊実績に基づき、所定様式の宿泊証明書を作成し、大会期間中（宿泊最終日）にホテル代表者が捺印したペーパー版を大会本部席に提出すること。
 - ・ 今回大会のエフピコアリーナふくやまにおいて発生したゴミは各自が必ず持ち帰ること。
 - ・ 連盟 HP（以下 URL）を PR（各地区の国公立関係の試合結果、OB・OG の交流広場など）
<https://www.jpnuttl.org/>

以上